



子どもたちが待ちに待った雪が積もり、園庭で雪あそびを存分に楽しむことができました。クラスで鬼の製作もはじまっています。豆まきの日、「節分」の意味を伝え、一人ひとりが心の中にいるかもしれない『悪い鬼を退治できる日』になるといいなと思っています。

今年の恵方は【南南東】です。恵方の方角を向いて恵方巻を食べると、その1年の邪気を払い、福を呼び寄せるといわれています。お家でも楽しんでみてください。

怒った顔は どんな顔

いつもにっこりと笑っている優しいママやパパでいたい……けれど、子育てはそんなに甘くはありません。親として、子どもとしっかり向かい合う力を、身につけることも大切です。

言葉と表情を一致させよう

幼い子どもは、大人の表情や口調を判断の材料にしています。伝わるか伝わらないかは、言い聞かせる内容よりも、顔の表情や口調が肝心です。

◎わかりやすい怒り



顔と言葉が一致している

赤ちゃんにもわかりやすい

怒っていることが伝わりやすい

◎わかりにくい怒り顔



① 顔と言葉が一致しない

② 普段の顔が怖い

③ いつも怒っている

わかりにくい

伝わらないので何度言っても聞かない

怒りの三段階

どのレベルの怒り方が多いですか？どんなときにレベル3になりますか？

レベル1

触らないでね



めずらしくまじめな顔
声もまじめ

レベル2

だいじなものよ



みけんがよる
口がへ字
声が固い

レベル3

しないで!!



みけんにたてじわ
目が怖い
声が怖い
もろ感情的!

ひだまり通信
高山 静子 著